

## 第263回 益田掃除に学ぶ会 お掃除通信

開催場所 吉田南小学校 校長 村上 護

参加者数 11名 教頭 大島 義紹

|   |
|---|
| <b>1、代表世話人挨拶 山崎純</b>  |
| 今年初めての掃除の会ですが、寒いせいもあって人数は少ないのですが、今日も全国あちこちで掃除の会が開かれていますと思いますので、負けないように頑張って明日生徒さん達がきれいになったと喜んで頂けるように綺麗にしましょう                         |
| <b>2、体験感想発表</b>   |
| <b>・中島 明洋さん(中西中学校3年生)</b>   |
| 今日は男子の小便器をしました、見た目そんなに汚れてはいないと思いましたが、臭いが酷かったです。少し自分の掃除の仕方が緩かったように思います。スリッパも洗いましたが、汚れが落ち切れず次の会では綺麗にします                               |
| 中学校残り3ヵ月ですができる限り参加します   |
| <b>・岡本 昇太さん(浜田市・キヌヤ)</b>  |
| 男子の大便器をしました、汚れは少なくむしろ壁や床が見た目綺麗に見えましたが、結構汚れていました   |
| <b>・山崎 純さん(益田市・キヌヤ)</b>   |
| 男子の大便器をしました。きれいでしたので改修でもされたのかなと思うくらいでした。でも、暗い時はそう見えましたが日が差して明るくなったら汚れが目につきました。それにしても、殆どの学校が小さいゴミが落ちているのにないということは普段から掃除が行き届いていると感じます |
| <b>・森 直雄さん(益田市・キューサイファーム島根)</b>   |
| 大便器を担当しましたが綺麗でした。ほとんどの学校が壁とかドアに落書きがあるんですが、全くなくて凄いなと感じました。それだけ躰をされているんだらうと感じました  |

|  |
|--|
| <b>2、体験感想発表</b>  |
| <b>・青木 邦江さん(益田市)</b>   |
| 今朝は初めての学校で少し迷いましたが無事到着しました。でも裏に土のついた長靴を履いて、土をあちこちに落としてしまい自分の気づきのなさに情けなくなりました。職場でも個人のレベルを上げる為にその仕事は15分早くやりなさいと言われてます        |
| <b>・稲元 正敏さん(浜田市・しまや)</b>   |
| 久しぶりに参加して世話もなく楽をさせて頂きました。最近地元では緊張感が足りないのではあちこちの会に向いてみようかと思えます  |
| <b>・佐々木 昇さん(浜田市)</b>   |
| 12月に65歳になりまして、その後骨折とか、爪を剥がしたり、また怪我をしたりとかで被害続きです。高齢者の仲間入りをしましたが掃除だけはゆっくりでも続けたいと思います   |
| <b>・中部 尚樹さん(浜田市・キヌヤ)</b>   |
| 今日は男子の小便器と女子の大便器をしました。きれいでしたがうっすらと線が見えてなかなか取れなかったですね。昨日大荒れの天候で、今日は雪の予想でしたが、今朝はそうでもなくさっと来る事ができました。寒い時ですからお湯があると本当に助かります     |
| <b>・松崎 純次さん(益田市・キヌヤ)</b>   |
| 今日は男子トイレと女子トイレをしました。昨年来ましたがほとんど汚れもなく綺麗だったので、毎日の掃除ができていけるのかなーと思いました。十数年前までは参加人数も多く、会場までの道案内とか色々なことをやりましたが、この寒い時のお湯はありがたいですね |
| <b>&lt;来月度のご案内&gt;</b>   |
| <b>・2月24日(日曜日) 7時~9時30分予定</b>  |
| <b>会場 益田東中学校(益田市東町)</b>  |
| <b>沢山のご参加お待ちしております</b>   |

|  |
|--|
| <b>4、鍵山秀三郎相談役 一日一話より抜粋</b>   |
| <b>車の事故</b>  |
| 車をきれいにしておく、事故が激減します。   |
| かつて、忙しいことを理由にして、汚れた車で出かけた時代もありました。不思議なことに、その頃はよく車が故障し、しょっちゅう事故を起こしておりました。たしかに汚れた車を運転していると、つい運転も荒っぽくなります。その結果事故につながります。 |
| <b>人に好かれる法</b>   |
| 人から好かれる人間になるには、人に頼られ、あてにされるような自分になることです。   |
| 具体的には、継続して実践し、得意なことを身につけることです。どんな小さなことでも構いません。   |
| そうすれば必ず、人に頼りにされ、あてにされるようになります。   |
| 人に頼りにされ、あてにされることは、好感をもたれている証拠です。   |
| <b>5、森信三先生の教え 一語千鈞より</b>   |
| <b>只管あいさつ</b>  |
| ・人間は、腰骨を立てることによって自己分裂を防ぎうる。  |
| ・人間も常に腰骨を立てていると、自分の能力の限界が分かるようになる。随って無理な計画はしなくなる。私が今日まで大たい計画の果遂ができたのも、その根本はこの点にある。                                     |
| ・仕事に処する三つの秘訣   |
| 1・思い切って「とにかく手を付ける」即今着手のこと  |
| 2・一度着手した仕事は二等分線を超えるまでは一気呵成にやっつけること   |
| 3・仕上げは先ず八十点級のつもりで、絶対期限をおくらないこと。この良い意味の拙速主義が大事です。   |
| <b>6・平澤 興先生語録より</b>  |
| <b>生きよう今日も喜んで</b>  |
| ・経験を大切にしながらも、経験にとらわれない、にがりのない清らかな澄んだ目が必要である。   |
| ・それは学問をしたとか、かしこいとかだけでは駄目である。道を求めてやまない長い努力と興味が必要である。  |
| ・道を修め徳を積むということは、たんなる抽象論ではなく、具体的に今日一日をもっと素晴らしく、能率的に活動する以外にないのである。   |
| ・今日一日の生活、実行こそが人生の全てである。この実行こそが、我々を絶えざる希望と、道を求めてやまぬ情熱を湧き立たせてくれる   |